

小学生の部 講評

<p>鳥取県知事賞</p> <p>鳥取市立大正小学校 5年</p> <p>やまぐち きつぺい 山口 桔平</p>	<p>少年が丁寧に植樹している様子が表現されている。森林を自分の手で育てていきたいという思いが伝わってくる。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p>鳥取県教育委員会教育長賞</p> <p>鳥取大学附属小学校 2年</p> <p>つのじ ゆう 津野地 佑</p>	<p>小学校 2 年生が描いたとは思えないほど森で働く人、木を育てる人、山を守る人など、さまざまな人生が生き生きと描かれている楽しい作品である。</p> <p>講評： 清水委員</p>
<p>鳥取県緑化推進委員会 理事長賞</p> <p>鳥取市立福部未来学園 6年</p> <p>たにおか もも か 谷岡 桃々花</p>	<p>手のひらの上の小さな芽に大事に育てようとする思いがくみ取れる。やがてそれが大きな自然へとつながっていくということをうまく窓を作って構成されている。</p> <p>講評：富山委員</p>
<p>佳作</p> <p>鳥取市立大正小学校 3年</p> <p>やまぐち きいち 山口 貴一</p>	<p>一本の木を中心に春夏秋冬、それぞれの季節をクレヨンと水彩、それぞれ違う素材を合わせて製作している。雪の表現など工夫が見られる。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p>佳作</p> <p>米子市立義方小学校 1年</p> <p>やまじ ゆうせい 山路 悠惺</p>	<p>森に住んでいるさまざまな生き物たちをカラフルに生き生きと描いてあって見ていて楽しくなる作品である。</p> <p>講評：清水委員</p>

中学生の部 講評

<p>鳥取県知事賞</p> <p>米子市立箕蚊屋中学校 3年</p> <p>かどわき 門脇 あやね 綾音</p>	<p>陽の光に向かって伸びる大きな木が、新しく芽吹いた芽を守り、森を守り育てようとする思いが象徴的に表されている。上から下へまたは下から上へと視線が移るよう工夫されている。</p> <p>講評： 富山委員</p>
<p>鳥取県教育委員会教育長賞</p> <p>琴浦町立赤碕中学校 3年</p> <p>さいが 財賀 るの 琉乃</p>	<p>深い森林の中に降り注ぐ暖かな光。花や虫たちが自由に生きていく様が細かく描かれている。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p>鳥取県緑化推進委員会 理事長賞</p> <p>南部町立南部中学校 1年</p> <p>いくた 生田 ごうのすけ 郷乃介</p>	<p>両手で守られた樹木とそれにやさしく差し込む太陽の光が鮮やかな色彩で描かれており緑化推進の思いがよく伝わる作品となっている。</p> <p>講評：清水委員</p>
<p>佳作</p> <p>大山町立名和中学校 2年</p> <p>ますだ 舂田 さき 早希</p>	<p>1本の苗木に焦点を当て水をやるという構図でその大切さや育てることの重要性を上手く表現している。虹を描くことで明るい未来を感じさせる。</p> <p>講評：富山委員</p>
<p>佳作</p> <p>南部町立南部中学校 1年</p> <p>おかだ 岡田 まお 麻央</p>	<p>男の子と女の子が笑顔で仲良く植樹している様子。その隣には、大きく育った大樹を表現し、時間の流れも併せて表している。広く大きな空も上手く表せている。</p> <p>講評：まさき委員</p>

高校生の部 講評

<p>鳥取県知事賞</p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 3年</p> <p>さくま ゆい 佐久間 優衣</p>	<p>巨木の幹を背景に両手にやさしくかかえられた若葉に新緑の光がキラキラと光り輝く。まるで映画の 1 シーンのような感動を与えてくれるすばらしい作品である。</p> <p>講評：清水委員</p>
<p>鳥取県教育委員会教育長賞</p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 3年</p> <p>みやざわ れいな 宮澤 怜那</p>	<p>太く力強い 1 本の大木と少女が、自然と人とのつながりを象徴しているかのようなようである。力強さと広がりが高く構成されている。</p> <p>講評：富山委員</p>
<p>鳥取県緑化推進委員会 理事長賞</p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 2年</p> <p>ますお りゅうのすけ 益尾 龍之介</p>	<p>中央に大きくそびえ立つ大樹。その向こう側に森林の風景の広がりが見え、広く大きな自然を表している。光と影の描き方が上手く描かれている。</p> <p>講評：まさき委員</p>
<p>佳作</p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 3年</p> <p>うなて みちる 宇那手 みちる</p>	<p>これから緑に変わっていかうとする大地を優しい眼差し見つめる女性の構図が非常に面白い。緑をやさしく見守る心が感じられる作品である。</p> <p>講評：清水委員</p>
<p>佳作</p> <p>学校法人米子永島学園 米子松蔭高等学校 2年</p> <p>やだ たいき 矢田 泰輝</p>	<p>画面の中央に大木を描くことで、自然の力強さを上手く表現している。その根元に小さな木を配置することで未来へのつながりを感じさせる。緑系の配色のコントラストがきれいに表現されている。</p> <p>講評：富山委員</p>